

平成29年度神奈川県小学校教育課程研究会

研究主題

教科等名	研究主題	趣 旨
総 則	<p>学習指導要領の内容を踏まえた教育課程の編成と教育活動の工夫・改善</p>	<p>各学校においては、児童に「生きる力」を育むことをめざし、特色ある教育活動を展開する中で、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努める必要がある。</p> <p>そのための地域や学校の実態及び児童の発達の段階や特性を十分考慮した、適切な教育課程の編成の工夫・改善について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <p>① 学習指導要領の内容を踏まえた特色ある教育課程の編成の工夫・改善</p> <p>② 個に応じた指導の一層の充実、学習意欲の向上や家庭と連携した学習習慣の確立等、確かな学力の育成を図る教育課程の編成の工夫・改善</p> <p>③ 全国学力・学習状況調査等の結果の分析とその分析結果を踏まえた教育課程の編成の工夫・改善</p>
国 語	<p>児童一人ひとりの言語活動を充実させ、「伝え合う力」の育成を重視した学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>児童一人ひとりが、互いの立場や考えを尊重し、適切に表現したり、正確に理解したりする能力や読書に親しむ態度の育成をさらに推進する必要がある。そのための指導計画、評価計画や学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <p>① 国語科における基礎的・基本的な知識及び技能の習得とこれらを活用して思考力、判断力、表現力等をはぐくむための年間指導計画、評価計画及び学習指導の工夫・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育成すべき言語能力及び学習過程の明確化と適切な評価規準の設定</li> <li>・児童が見通しを立てたり振り返ったりする活動の工夫・改善</li> <li>・伝統的な言語文化に関する指導の工夫・改善</li> <li>・相手や目的に応じて自分の考えを的確に書いたり、発表したりする指導の工夫・改善</li> </ul> <p>② 指導と評価の一体化・評価方法等の工夫による授業改善</p> <p>③ 各教科等や幼稚園・中学校との関連を図った取組</p>
社 会	<p>社会的な見方や考え方を養い、よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培う学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>地域社会や我が国の国土、歴史などに対する理解と愛情を深め、社会的な見方や考え方を養い、身に付けた知識、概念や技能などを活用し、よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培うことを重視する必要がある。そのための指導計画や評価計画の作成、学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <p>① 地域の実態を生かし、児童の発達の段階を考慮し、生活科や中学校の学習内容との関連を図った年間指導計画、評価計画の作成</p> <p>② 問題解決的な学習や児童の主体的な学習を重視し、言語活動の充実を図る教材並びに学習指導と評価の工夫・改善</p> <p>③ よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培うための学習指導と評価の工夫・改善</p>

教科等名	研究主題	趣 旨
算 数	<p>知識・技能、数学的な考え方や算数への関心・意欲・態度を全領域でバランスよく育成する算数的活動の充実を図った学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>算数的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けたり、思考力・表現力を高めたりすることが大切である。算数的活動の楽しさや意義を実感できるようにするためには、日々の学習において児童の身近な体験や作業等を通して、主体的に取り組めるよう、自分の考えを言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて説明する等の言語活動を充実させていくこと、さらに、発達の段階や学年の段階に応じてスパイラルによる学習指導を行っていく必要がある。そのための学習活動を指導計画に位置付け、学習指導や評価の工夫・改善を図ることについて研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 算数的活動を通して、算数への関心・意欲・態度や数学的な考え方を育てる指導と評価の工夫・改善</li> <li>② ティーム・ティーチングや少人数指導、習熟の程度に応じた指導、補充的・発展的な学習等の個に応じた指導と評価の工夫・改善</li> <li>③ 4つの領域や小・中学校の相互の関係性を図る指導と評価の工夫・改善</li> </ol>
理 科	<p>児童一人ひとりの主体的な問題解決の活動を重視し、科学的な見方や考え方を育成する学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>科学的な見方や考え方を育成するためには、充実した自然体験や科学的な体験を通して、見通しをもって観察、実験などを意欲的に行い、その結果を整理・考察・表現する活動が大切である。そのための指導計画、教材、学習指導と評価の一体化等について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 科学的な見方や考え方を育てる学習指導と評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験や科学的な体験を一層充実させる指導と評価の工夫</li> <li>・科学的な思考力や表現力を育成する指導と評価の工夫</li> <li>・実感を伴った理解を図る指導と評価の工夫</li> <li>・社会教育施設や大学、研究機関、企業等を活用した指導と評価の工夫</li> </ul> </li> <li>② 児童の発達の段階に応じた学習指導と評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の習熟の程度に応じた指導と評価の工夫</li> <li>・補充的な学習や発展的な学習などを取り入れた指導と評価の工夫</li> <li>・理科におけるティーム・ティーチングや少人数指導と評価の工夫</li> <li>・中学校との接続を踏まえた問題解決の能力を育成する指導と評価の工夫</li> </ul> </li> </ol>
生 活	<p>具体的な活動や体験を通して気付きの質を高める学習活動を充実し、生活科学学習の特質を生かした学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>児童一人ひとりの思いや願いを大切にし、身近な環境への気付きを意識した学習活動から自分自身の気付きなどに広げ、表現を通して深めていく指導が大切である。そのための指導計画、教材、学習指導と評価等の在り方について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 幼児教育との連携や他教科・領域との関連を踏まえた年間指導計画及び評価計画の作成</li> <li>② 一人ひとりの児童自身の気付きの質を高め、活動や体験を一層充実するための授業展開の工夫・改善</li> <li>③ 評価の視点を明確にし、子どもの姿を適切に見取り、指導に生かす評価の工夫・改善</li> </ol>

教科等名	研究主題	趣 旨
音 楽	<p>楽しい音楽活動を通して、音楽を愛好する心情や感性、音楽的な能力の基礎を育成する学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>児童一人ひとりが自分の思いや意図をもって表現したり音楽を味わって鑑賞したりする力を育成するため、感性を働かせながら主体的に音楽を学ぶ喜びを味わうような学習活動を充実することが大切である。そのための学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <p>① 幼稚園・中学校との関連を図り、児童に付けたい力を明確にした6年間を見通した年間指導計画、評価計画の作成</p> <p>② 思いや意図をもって表現（歌唱、器楽、音楽づくり）する力や音楽全体を味わって鑑賞する力を育成する学習指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〔共通事項〕を要として、複数の領域・分野の関連を図った題材構成の指導の工夫・改善</li> <li>・「音楽づくり」の授業の充実</li> <li>・我が国や郷土の伝統音楽に関する題材・教材の開発</li> <li>・感じ取ったことを言葉で表すなどの言語活動の充実</li> </ul> <p>③ 指導と評価の一体化・評価方法等の工夫による授業改善</p>
図画工作	<p>豊かに感じ取る力を育てることを重視し、児童一人ひとりの資質や能力の育成を図る学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>表現や鑑賞の創造活動を通して、つくりだす喜びを味わわせるためには、一人ひとりが感性や想像力を働かせながら、よさや美しさを感じ取り、表現するなどの資質や能力が発揮できるようにすることが大切である。そのための学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <p>① 児童の実態と発達段階に応じ、育てたい力を明確にするとともに幼稚園及び中学校とのつながりを意識した、6年間を見通した年間指導計画、評価計画の作成</p> <p>② 感じ取ったことを手や体全体を十分に働かせて表現したり、描いたりつくったりする活動や鑑賞する活動を、〔共通事項〕と関連させる指導と評価の一体化</p> <p>③ 地域の美術館等を利用するなど、作品などのよさや美しさを主体的に味わわせ、自分の思いを語る、友達と共に考える、感じたことを確かめるなどを視点にすえた鑑賞活動の充実</p>
家 庭	<p>家族の一員として生活をよりよくしようと主体的に工夫する能力や実践的な態度を育てる学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>実践的・体験的な活動や問題解決的な学習を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、自分の成長を自覚し家庭生活を大切にすることをはぐくみ、家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する能力と実践的な態度を育てることが大切である。そのための学習指導と評価の在り方等について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <p>① 2学年間を見通した指導計画、評価計画の作成と学習指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態等を踏まえ、育成する資質や能力を明確にし、内容相互の関連を図った題材構成の工夫</li> <li>・実践的・体験的な活動、問題解決的な学習、言語活動の充実を目指した学習指導の工夫</li> <li>・中学校につながる小学校の基礎・基本を明確にした題材開発</li> </ul> <p>② 指導と評価の一体化・評価方法等の工夫による授業改善</p> <p>③ 各教科等や中学校等との関連を図った取組</p>

教科等名	研究主題	趣 旨
体 育	心と体を一体としてとらえ、児童一人ひとりが生涯にわたって運動に親しみ、自らの健康・体力づくりを考えて行動する資質や能力の基礎を培う学習指導と評価の工夫・改善	<p>運動領域については、発達の段階のまとまりを考慮し、児童一人ひとりが課題をもって自ら運動を行い、その楽しさや喜びを味わうことができるような学習を進める必要があるため、指導と評価の計画・工夫について研究する。また、保健領域については、知識を活用する学習活動を取り入れることにより、思考力・判断力を育てる必要があるため、指導と評価の計画・工夫について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 学習目標と学習内容をより明確にした系統性のある指導と評価の工夫</li> <li>② 運動に親しむ資質や能力の育成及び体力の向上を目指した指導と評価の工夫</li> <li>③ 自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力の基礎を培うことを目指した指導と評価の工夫</li> </ol>
道 徳	生きる力を根本で支える道徳性をはぐむ道徳教育の指導及び評価の工夫・改善	<p>自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う道徳教育を学校教育全体で具体化する必要がある。そのためには「全体計画」「別業」「年間指導計画」に基づき、実践的指導力の向上と授業公開を含む家庭・地域との連携や体験活動との関連を考慮し、工夫・改善を図るとともに、「道徳の時間（道徳科）」の改善・充実を図る指導と評価について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「考え、議論する道徳」の推進</li> <li>② いのちを大切にすることを育む道徳教育の充実</li> <li>③ 自立心や自律性、規範意識、社会参画への意欲や態度を育てる道徳教育の充実</li> <li>④ 道徳の時間（道徳科）の指導と評価の工夫・改善</li> </ol>
外国語活動	コミュニケーション能力の素地を育成する学習指導と評価の工夫・改善	<p>コミュニケーション能力の素地を育成するにあたっては、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、言語や文化について体験的に理解を深めることが必要である。そのために、児童の実態に応じた学習指導、評価及び教材・教具等の工夫・改善について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する学習指導、評価及び教材・教具の工夫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさや大切さを感じさせる指導・評価の工夫</li> <li>・外国語を積極的に伝え合う態度を育てる教材・教具の開発や工夫</li> </ul> </li> <li>② 言語や文化について、体験的に理解を深める学習指導、評価及び教材・教具の工夫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませる指導・評価の工夫</li> <li>・日本や外国の文化を知り、多様なものの見方や考え方があることに気付かせる教材・教具の開発や工夫</li> </ul> </li> <li>③ 中学校との連携を意識した指導計画、評価計画の工夫・改善</li> </ol>

教科等名	研究主題	趣 旨
総合的な学習の時間	児童一人ひとりの生きる力をはぐくむ指導計画及び指導の工夫・改善	<p>児童一人ひとりに育てたい力及び各教科との連携等を明確にした計画・実践が大切である。そこで、総合的な学習の時間の目標を踏まえた指導計画、評価計画及び指導方法、評価方法等について研究し、工夫・改善を図る。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 探究的な学習としての充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・探究活動のまとまりとなる単元作成及び地域や学校、児童の実態等に応じた学習課題の設定の工夫</li> <li>・中学校との関連を図った取組等の工夫</li> </ul> </li> <li>② 体験活動と言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の解決や探究活動の過程に適切に位置付けた体験活動の工夫</li> <li>・言語による整理・分析等の重視及び他者との協同した活動の工夫</li> </ul> </li> <li>③ 全体計画、年間指導計画等の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標、育てようとする資質や能力及び態度、内容を踏まえた指導と評価の計画、評価規準の設定の工夫</li> </ul> </li> </ol>
特別活動	望ましい集団活動を通して、児童一人ひとりの自主的、実践的な態度の育成と豊かな人間関係をはぐくむ指導の充実と評価の工夫・改善	<p>特別活動の目標は、「望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う」と示されている。</p> <p>そこで、この目標を踏まえた指導計画、評価計画及び指導方法、評価方法等について研究し、工夫・改善を図る。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各内容に即した集団活動の在り方や望ましい人間関係の育成</li> <li>② 各内容を適切に配置した指導計画、評価計画の立案や、集団活動の中で自己を生かす能力を養うための指導方法の工夫・改善</li> <li>③ 指導と評価の一体化を図るための評価の工夫・改善</li> <li>④ 発達の段階を考慮した継続的な指導を展開するための工夫や、小・中学校の連携の在り方</li> <li>⑤ 特別活動の特質を生かした、道徳的実践の指導の充実や言語活動、児童指導の充実</li> </ol>
特別支援教育	一人ひとりの教育的ニーズを踏まえた教育課程の編成と教育活動の展開の工夫・改善	<p>児童一人ひとりの教育的ニーズを的確にとらえ、教育活動を進めていくためには、長期的な観点、短期的な観点を踏まえた指導の計画を立て、授業実践を行うことが必要である。そのための教育課程の編成や教育活動の在り方、工夫・改善等について研究する。</p> <p>&lt;主に次の点について具体的に研究する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 保護者ととともに指導の目標及び指導内容を明確にした「個別教育計画」を作成し、日々の教育活動や授業実践に生かす取組</li> <li>② 児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導計画、指導内容、指導方法、指導体制、評価の工夫と改善</li> <li>③ 関係者の連携による交流及び共同学習における指導計画、指導内容、指導方法、指導体制、評価の工夫と改善</li> <li>④ 発達の段階や障害の特性を踏まえた教材・教具の工夫</li> <li>⑤ 個々の児童が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うための指導の充実</li> </ol>